

# 第三十九回日本書道院選抜展出品要項

一、会 期 令和四年十一月二十二日（火）～二十七日（日）  
午前十時～午後六時（最終日午後四時）

一、会 場 フェニックスホール（銀座三丁目・紙パルプ会館二階）  
※作品記号G・H・Iについてはセントラルミュージアム銀座に陳列する

一、出品資格 日本書道院第一科・第二科・学生部審査会員の中から役員会において選考し、出品を委嘱する。出品者総数は二二〇～二三〇名を別途とする。  
※第71回日本書道院展で昇格した審査会員として出品できる。なお、学生部審査会員に昇格した方も出品の対象とする

一、作品規格 出品者は**展観上の体裁**を考慮し、後記規格より選択しその形式にて出品。

一、作品記号と形式（ ）内の数字は用紙寸法

B ー 大判半切一枚と¼（200 cm×42 cm）以内≧半切一枚と½（200 cm×35 cm）含む≦  
タテ作品

C ー 2尺×6尺（53 cm×175 cm）タテ・ヨコ自由

D ー 大判半切（160 cm×42 cm）以内≧半切（135 cm×35 cm）含む≦タテ作品

E ー 2.4尺×5尺（68 cm×146 cm）タテ・ヨコ自由

G ー 大判半切½（80 cm×42 cm）以内≧半切½（68 cm×35 cm）含む≦タテ・ヨコ自由

H ー 2尺×8尺の¼（53 cm×57 cm）タテ・ヨコ自由

I ー 全懐紙（50 cm×36 cm）以内≧半切½（45 cm×35 cm）含む≦タテ・ヨコ自由

\*B・D・G・Iは用紙規定が二種類ある為、釈文用紙に寸法を記入する。

一、出品の諾否 六月十三日（月）までに出品の諾否を必ず同封のハガキにて返信する。  
なお、出品・不出品にかかわらず、指定の日に遅れぬよう返信すること。

一、出品料 第一科審査会員 四五、〇〇〇円 第二科審査会員 四〇、〇〇〇円  
学生部審査会員 三五、〇〇〇円

\*会場費・図録代（一部）・案内ハガキ等を含む。

（図録は会場では渡さず直接出品者に送付する。）

\*振込用紙は八月中旬に送付、出品と合わせて振込むこと。

一、作品々切 九月六日（火）必着。作品には同封した釈文用紙に作者・題名・釈文・出典及び表装（買取額・貸額の別）等を記入して日本書道院事務局に提出のこと。  
\*郵送の場合は封筒に「選抜展作品」と明記する。九月五日（月）必着。

一、表装について 表装は本院にて一括依頼し、全て額装する。表装料は本人負担。

\*別紙価格表を参照。（表装料は事務局では扱わない、業者へ支払うこと。）

\*漢字・詩文書作品を鷺毛堂、かな作品を東洋額装へ依頼する。

一、作品下見会 七月二十八日（木）川口リリア（川口駅前）にて午前十時～午後四時（受付は三時まで）開催。出品者は作品と釈文（コピー）を持参し参加のこと。会場での揮毫も可。当日出席できない場合は、七月二十二日（金）必着で作品を送付すること。送られた作品は、十日を目安に返送し、その際添付された用箋の注意事項を熟読の上、締切日厳守で提出すること。

一、本展運営のため実行委員会をおく

一、この要項以外の事項は実行委員会において定める

一、十一月二十七日（日）帝国ホテルで開催する予定です。詳細は改めて連絡いたします。

令和四年五月

一般社団法人 日本書道院

会長 中村雲龍